



風見鶏

三月とい
うのにこ
んなに雪

川をセキとめて、真黒によどんだ水が川の曲り角にもりあがつて、それからしもへは申しわけほどの流れ方をしているのによく出合う。過日市内の火災の時には、ある川は水がなく使用不能であつたと聞く。これではいくら精鋭な消防署でも手も足も出せない

▲これからは冬の間にたまつたゴミをいつせいに川へ投げこむ季節である。小フナやメダカやエビのかわりに、大根のシツボや割れた下駄が泳ぐのはあまり感心できない光景だ。ぜひとも氣をつけたい。

※ 国保にそなえ 明るい生活



商店街のお顔 拜見

(終)

季節と色の感覚

飾窓が必ずしも必要ではない業種もある。店舗であるショーウィンドウを作るといことは因習的である。つぎに自己の業態に適した特長のある店を作るのである。他店の同業をそのままだまねたり、無批判に取り入れることは愚である。小売商店の性格としては、あくまで個性のある店舗でなければ客の注目を引かない。

食料品、日用品を取扱う店では豊富感のある展示ができる設備、流行品の店は店自体が商品の容器であることを考えて時代性のある新しい構成を持たなければ予期した売上げを期待できない。特に流行品、衣料品店としてはその感が深い。たとえばセーター類のスタンド陳列をしている店は僅か一店である。人体に着る衣料はその体に合わせて商品デザインができていて、扁平して吊下げる展示方法は不適当である。その商品を表示するためには、商品の使用時の性能を表現することが最も巧みな展示方法である。したがって各業種とも陳列器、たとえばネクタイスタンド、セーター類のスタンド人形、胸像、足型など商品陳列器具をもつと多く使うべきである。これらの器具に

※ 健康な町に 国保のうしろだて

ている。もつと商品をもつて十分客に見せ、その商品の価値を表現強調すべくふろをこらすことによつて、現状より売上高を伸ばすことが可能と思われる。狭い土地のこと故顔見知りの客が多いことは理解できるが、それ故にこそ、もつと自由に商品を見せる場所を作るべきである。しかしこのことは、青年および将来の客となるべき年齢層の人たちを考えると、現在の老舗の上に、または現在の固定客をもつてあぐらをかく安定感の危険となることを考え今日よりこの対策の改善をなすべきである。

国保の掛金はこうして

大野地域国民健康保険の再開

大野地域の国保再開については着々その準備が進められているが、国保のかけ金は次の方法で徴収することに御協力を願うことになりました。

- 1 国保納税員を設置する
一 各区におおむね五十戸を単位とした保険区を設け、一保険区に一名の保険嘱託員を設置する。
- 2 保険嘱託員は各区長の意見

を尊重して市長が委嘱する。

農事メモ



ことしは「寒」のうちに黒い土の面を見せたが二月中旬からの雪で再び北国らしい風景となつてしまつた。

「乳、和牛」春先に分べんする牛は往々分べん前後に腰抜けになつたり難産したり、不妊になつたりすることがある。その原因にはいろいろあるが管理が当を得ない場合が多いから日光浴や軽い運動および手入が特に大切である。またシラミが繁殖して栄養を悪くすることが多いから手入れと同時にシラミの寄生を調べる必要がある。つめののびたものはさくいて、ひずめの保護することも忘れてはならない。

開発増産が必ず約束されるだろう。これらを基にしての第二次産業の発展が表日本と裏日本を結ぶ重要な地になり、ひいては出て行く人口を食い止め、更には他地方からの人口をも吸引して一大工業都市としての発展のチャンスともなる。言うなれば「夢」の実現は決して夢にあらずである。

解決の 越美線開通と電源開発

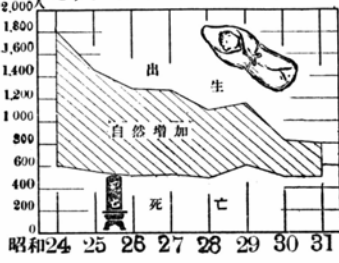
カギは



人口増加

市の自然増加人口を調べて見ると、昭和二十四年から昨年の十二月末日までに五千三百九十九人の増加となつてゐる。これはほぼ富田地区の人口に匹敵するが、国勢調査人口を見ると昭和二十五年十月一日現在では四万四千八百九十四人、昭和三十年十月一日現在では四万四千一百八十

5,039人の自然増加



走しているが、これらが完成すれば発達した交通機関と、豊富な電力とによつて地下の宝庫、山林資源、または農産物などの

排水をよくすることに努め、作物の健康回復の助けをしなければならぬ。土が出たらさつそく中耕を行い即効性の肥料を追肥する。春の追肥は大変は彼岸まで、小麦は月末までに終るようにする。保温折衷苗代のくん炭の製造も努めて行なう。

×

×

奨励品種を統一

軟かい米の汚名を一掃へ

大野米は軟質米として汚名をきせられていたが、これを改善して質のよい硬質米にかえこの汚名を返上しようと、二月十五日午後一時から産米改良協議会を開き種々検討した結果、次のとおり産米改良を励行することに決めた。

良米改産協議

奨励品種を次のとおり統一する
(早稲) △農林
一 号 △ホウネ
△メグミワセ △新六
(中稲) △北陸十四号 △農林
三十号 (晩稲) △ヤマコガネ
△山陰十七号 △フクミノリ
△コガネナミ △農林二十三号
△大正モチ △コトブキモチ

採種圃の運営を効果的にするために次のことを励行する

△採種圃には標札を立てる △採種圃の種子を交換する場合はモミ一升、重量二百六十匁(モミの場合二百五十五匁)以上のものを二割増しとする。△種モミ交換の品種は相手方の希望する品種とする。

その他米の袋装の纏に八月上旬までに各農協へ予約申込みすること。

火災シーズンを迎え 無火災で過ごそう

雪どけとともに火災シーズンにはいるのでこしも全国的に春季火災予防運動が行われますが、本市消防本部では二月二十八日

から三月六日まで車両火災予防、七日から十三日まで一般火災予防期間に定め次のような運動が行われます。
車両火災予防運動では、最近車両火災が増加して人命の危険がともなうので、この防止策として車両関係業者や、乗客に対して予防思想を普及し、なお車内禁煙の徹底、危険物持込の防止車両関係業者の関係法の遵守徹底。

市民の明日動き

雪の深い奥越もようやく春めいて日射しもほのぼのと柔らくなりました。ここ上庄公民館を訪れると、窓がりの日射しは窓越しに柔らかく、ちやうど婦人学級の生徒たちは(と)いつても主婦たちが(と)明るい面持ちで生花の講義に聞きいつているところでした。

社会教育のおこりは徳川時代あるいはそれ以前からといわれ長い歴史を持ちながら、その間いろいろ曲折して今日に至つたが、戦前の社会教育と戦後の社

底を図るように努めることになつています。
一般火災予防運動では一般の防火啓蒙を図るために印刷物などを配布して啓蒙も宣伝や学校、工場などの自衛消防隊と合同訓練を行う。なお予防警察、防火協力会の育成、少年消防クラブの育成、市街地の防火懇談会、林野の火災予防などの啓蒙にあたることになりました。

住宅資金の貸付 申込は十五日まで

昭和三十一年度第四回住宅増築資金の貸付申込は三月十五日まで受付いたしますから、希望者はすぐ福井銀行へお申込みください。



△食パンの切れはしで

食パンのはしのかたいところは消しゴムの代りになります。冬の背広の袖口や袴のよごれなど、いいねにこすると気持ちよくとれます。
△ご飯をたくコツ ご飯をたいてから水加減の多いのに気がついた時は、ふき上つて来た時、釜より少し大きめのスリパチを釜のふた代りに伏せておくと、スリパチのすじをつたわつて水が流れ出ます。ころあいを見はからつてふたをとりかえます。こちようどよいご飯ができます。

暮しの中にうるおいを

明るい上庄公民館の婦人学級

会を建設することであると定議されていきます。
農山村では農繁期には、とても社会教育などとは思えないことであるが、植付の終つた七、八月と、取り入れの済んだ十二月から翌年の三月頃までは

社会教育のおこりは徳川時代あるいはそれ以前からといわれ長い歴史を持ちながら、その間いろいろ曲折して今日に至つたが、戦前の社会教育と戦後の社

みんなの宝、郷土の文化財を守ろう

文化財の保護は法律で定められています。大野市にもすでに文化財保護委員会の誕生を見、この研究と保護について懸命に検討しています。次に文化財としてあげられているものを例記しますと、
一、建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書、民俗資料その他有形の文化的遺産で市にとつて歴史上、芸術上価値あるものおよび考古資料(有形文化財)
二、市にとつて、価値ある史跡および天然記念物(史跡名勝天然記念物)

市内の各公民館とも各種の講座を設けて、時代の落し子とならないように努めている。
上庄公民館の運営委員会では隔月に委員会を開いて、次回の教育活動の計画や過ぎた講習会などを反省し検討してその実を



(写真は熱心に生花の講習)

從覽、審査請求は三月二十日まで

昭和三十一年度分固定資産(土地家屋、償却資産)の評価額を登録した課税台帳を次のとおり関係者の從覽に供しますから期間中に御覧ください。

固定資産台帳

期間 三月一日から三月二十日まで

場所 市役所税務課

固定資産の審査請求は三月三十日まで、税務課内固定資産評価審査委員会にて

水稻調査表提出をお早く

水稻生育調査および収量調査表は三月十日までに市役所農務課または出張所まで提出して下さい。

今月の行事

- 上旬 △第十九回定例市議会
- △国民健康保険婦人研究会
- △公民館長会議
- 一日(金) △松丸分場ジフテ
- リテア検査
- 二日(土) △富田校ジフテ
- ア検査
- 二三日 △新生活運動について
- △日本本分教場
- 四日(月) △下庄校種痘
- △西校検査
- 五日(火) △上庄校種痘
- 六日(水) △上庄校種痘
- △西校検査
- 七日(木) △小山校、乾側校種痘
- 八日(金) △国際婦人日
- 中旬 △文化財保護委員会
- △社会教育委員会(総合行会)



大野の神明神社は昔はまだ／＼広い境内であつたが、明治の初めいろいろのことで現在のようになつた。慶長二年六月十日の領主織田幸相秀雄の寄進状を見ると、「東は堀を限り、南は小高みを限り、北と西は道を限り」とあり、約千五百坪もあつた。当社は朝倉時代庄司袋(清瀧神社の北?)にあつたが慶長の初め現地に移つた。その後領主の信仰にあつた。毎年正月またはさんきん交代の終つたときは領主自ら当社に参拝または報告にもうで

- 教育評価について) △小山公民館活動発表大会 △市新生運動推進協議会 △第四回国民健康保険再開促進委員会
- 十一日(月) △下庄校検査
 - 十二日(火) △上庄校検査
 - 十三日(水) △上庄校検査
- 下旬 △市体育協議会総会

「郷土いろはかるた」

をんなら地蔵とキリシタン



大矢山山(の)行人岩には女等(をんなら)地蔵(と)キリシタン(と)同じで、江戸時代禁じられていたキリスト教の信者たちが、キリストやマリアの像を、墓石や燈籠に仏教にまぎらわせて刻み、ひそかに信仰していた遺物であろうという。

大野神明神社の宝物

おおぎまち天皇の御りん旨

られた。ときには遊興などにもこられたことがある。したがって代々領主の御墨付なども神明では一番沢山残つてゐる。林伝右衛門、織田秀雄、小栗美作、松平直基、松平政成などの書状、岩本院権大僧都泉藏御坊

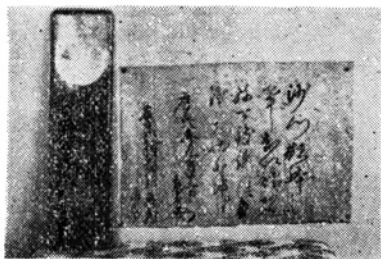
は最も有名である。殊に重宝とされているのは当社の護持僧岩本院の泉藏坊が、慶長八年九月大和山へ大修行参入の節とくに宮中に参内したさい仏法興隆激励のため賜わつた正親町(おおぎまち)天皇



国民健康保険のかけ金は

C子 旧大野町を除いた七地域国民健康保険税の算定はどのうにしていますか。

答 どの地域も地方税法第七百三条の二(目的税である国民健康保険税)により被保険者の所得割、資産割、人数割、世帯平等割の四つを一定の割合(例えば所得割三〇%、資産割二〇%、人数割三〇%、世帯平等割二〇%)によつて算定されています。所得割と資産割は納める能力、人数割と世帯平等割は保険でうける利益を考へて賦課するのであり、これが目的税の特徴です。C子 所得割と資産割をもう



(おおぎまち天皇の御りん旨)

このりん旨を納めてある箱は菊桐御紋章付黒塗で実に立派なものである。当時は神仏混同の時代で、大抵の神社は山伏(修験道の者)が守護していた。大野にも当時八軒の山伏がいた。岩本院は神

少しくわしく言つて下さい。答 所得割額は市民税をきめるときの課税総所得金額、資産割額は今年納める土地と家屋の固定資産税額を基にして算定されます。そして、この割合は現在、各地域ともまちまちですが今春から統一することになります。



税金なんて、い

いかげんなものですね。私たちが二倍以上もの収入をあげていても市民税は一円もかかつていないのか、Aさんへは徴税令書がきたのを見たことがあります。ある日、東湯でBさんといつていました。Aさんは某会社社に務めて家族手当を含む二万余円の月給を貰つており、奥さんは、織工さんで月一万八千円もの収入をあげています。私のようなものでも年に四回も市税を納めています。一日も早く正直者が馬鹿を見ないように安心して気持よく税金を納められるようにしてください。(横上K)



間伐は現在ある立木を最も有利に仕立てるために欠くことのできない方法です。

△間伐は短期間に多くの優良な木材を収めることができ、△間伐は適期を逃せば逃すほど効果が少い。△間伐は樹木の優劣の差が、ひどくならないうちに行うのがよい。△間伐はあくまで、残存木の生長を目標として行われなければならない。△間伐は林地の状況を判断してあまり強過ぎてはよくない。△間伐は春のお彼岸前後なら、間伐した木の樹皮が利用できやすい。

母子家庭の中

卒児童を激励

父親のない母子家庭が市内に五百三十世帯あります。この母子家庭から今春二百二名が義務教育を終えて、ある者は社会に、ある者は進学して行きます。そこでこの児童の前途を祝福し、激励するため市役所や社会福祉協議会、それに未亡人連合会らが一しよになつて三月十七日午後一時から大野公民館で激励会が行われることになりました。